 学校だより

北門

【校訓】

誇りと責任

旭川市立北門中学校

NO. 3

令和元年6月28日

社会に開かれた教育課程

校長 村田 昌俊

6月7日（金）に知里幸恵生誕祭が行われ、三重県にある松浦武四郎記念館元館長の高瀬英雄様が講演の講師を務めました。高瀬様は、小学校の教員をされていたことがあり、学校教育の中で、地域の伝統や文化を体験できる北門中学校の教育環境のすばらしさに感銘を受けておられました。

令和3年度から完全実施される新学習指導要領のキーワードの1つに「社会に開かれた教育課程」があります。子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視していくことがより一層必要となってきました。今後とも地域や保護者の皆様とより一層の連携を図り、子どもたちの学習環境を整えていきたいと考えております。

部活動講演会・PTA合同懇親会のお礼と中連体育大会について

6月15日、土曜日にもかかわらず、多くの来賓の皆様にご参加いただき、また、PTA役員の皆様は勿論のこと、各部活動代表者の皆様を中心に事前の準備に始まり、当日の調理と会の運営、後片付けまで、参加された保護者の皆様のおかげで盛会のうちに終了できましたことにお礼申し上げます。

さて、バスケットボール部の顧問から聞いた話では、今年度から試合中に選手に向かって、「おい」と言ったら、審判から警告を受けることになったそうです。また、バレーボール部の顧問からは、日本バレーボール協会から尼崎で起きた体罰事件を受けて、各学校の顧問へ体罰等のアンケート調査を実施する旨の文書が届いた報告を受けたところです。本校では、『部活動は、資質・能力を育むという最上位の目標を達成するための1つの手段』であり、決して「勝利」を最上位の目標に置かないことを肝に銘じて指導しているところです。中連の各競技の試合会場で「北門いいね」という言葉を、その競技の指導を引退したOBの方々からたくさんいただきました。何が良いのか聞くと、①「選手同士が声を掛け合い、フォローし合っている。」②「笑顔が素敵。」③「見ていて応援したくなる。」というような、大きく分けて3つの内容の答えが返ってきました。朝早くお弁当を作って送り出していただいた保護者の皆様、そのような指導を休日を返上して行っている教職員、そして何よりも一生懸命取り組んでいる生徒諸君に感謝の気持ちでいっぱいです。『フレ、フレ、ホ・ク・モ・ン。フレフレホクモン、フレフレホクモン。』

情報端末機器の管理について

お子様のスマホをチェックされているご家庭がほとんどとは思いますが、学校へ寄せられるSNS上のトラブルでは、保護者の方がノーチェックという場合がほとんどです。学校では、子どもたちにトラブルが起きたときに、自分たちで解決出来る力をつけられるように指導しているところです。ご家庭では、トラブルにならないような使い方について今一度話し合ってくださいと共々、日常のチェックをしていただければ幸いです。

学級の絆が深まった体育祭

5月31日に多くの来賓や保護者の皆様の声援を受けながら、体育祭を開催することができました。本校生徒の素晴らしい1つである「最後まであきらめない」姿を多くの場面で見ることができました。

今年度の学校経営の重点「地域の未来を担う生徒の生きる力を確かに育む学校経営の推進～自ら学び自らの生き方を考える生徒の育成～」です。各学級では、例年にも増して生徒同士の話し合いの場を多く設け、団体種目の作戦会議を通して、学級への所属感を高めたり、自分と相手のことを考えて行動する態度を高めてきました。それぞれの作戦が目に見える形で表現されていて、大変見応えがありました。

生徒たちはすでに「合唱コンクール」へと気持ちを切り替えており、音楽科からの提案前に自分たちで歌う曲の候補を選んで学級がありました。

体育祭で深めた学級の絆を日々の生活の中で更に高め、学校祭では、調和の取れた美しい歌声を聞くことができることを今から楽しみにしています。



自己ベスト目指してチャレンジ

4日に花咲スポーツ公園陸上競技場で中連陸上競技大会が行われ、本校からは例年よりたくさんの選手が参加し、自己ベスト目指してチャレンジしてきました。ほとんどの選手は、陸上競技を専門に行ってはいませんが、多くの選手が自己ベストを記録し、目的を達成することができました。

入賞者			
第2位	佐々木真秀	男子走高跳	1m55
第5位	山浦 菜々	女子四種	782点
第6位	宮川 理夢	男子110mH	19.69

第87回北海道音楽大行進

8日に音楽大行進が行われました。近年雨や寒さに泣かされてきました。今年は晴天に恵まれ、息の合った「ルパン3世」と「ボギー大佐」を多くの市民の方々に聞かせることができました。しかし、16時から駅前広場で予定されていたアフターコンサートは、開始直前に降り出した雨が強くなり、本校からの演奏は中止となりました。沿道から大きな声援を送ってくださった地域や保護者の皆様ありがとうございました。



テニスコート開き

テニスコートが修復工事を終え、リニューアルされました。部員達は新しいコートに「お願いします」と一礼し、白球を追いかけました。傾斜を付け、雨水をグラウンド側へ流すように設計しており、水はけがよくなりました。



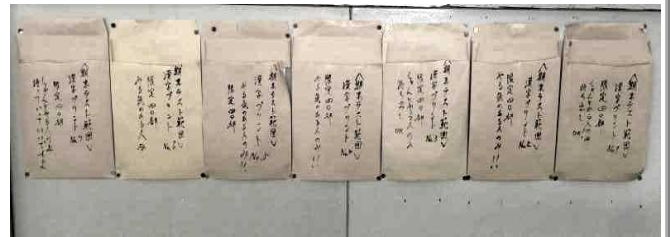
知里幸恵生誕祭「銀の滴降る日」

7日に知里幸恵生誕祭が行われました。今年度は、三重県松坂氏にある「松浦武四郎記念館」元館長の『高瀬英雄』氏が講演会の講師を務めました。近文・上川アイヌが、初対面の武四郎とすぐに打ち解け合い、探検の案内をしたそうです。修学旅行で関わった多くの方々から、「門中生は人懐っこい」と言われました。初対面の方々ともすぐに心を打ち解け合い、心を通わせ合うことができるのは、この地域に太古の昔から宿る精神が、現代を生きる生徒たちにも受け継がれているように感じます。



意欲を教えることはできません

授業で教えることはそれ程難しくはないが、やる気をもたせることは、とても難しいと感じている教員はたくさんいます。実際に、意欲を教えることはできません。試験前の1年生教室前廊下にあったテスト対策プリントは、瞬く間に売り切れ状態となり、その都度補充していました。「自ら学ぶ」意欲が素晴らしい1年生の活躍が、これから益々楽しみです。



13日と14日に放課後学習会を行い、延べ180名程の生徒が参加しました。旭錦緑町内会長千野様と教育大学生の清海様にご来校いただきました。



<2年生>

<3年生>

7月行事予定

- 2日(火) 参観日
- 4日(木) 全校集会(上代壮行会)
- 5日(金) 上川管内代表決定戦(～6日)
- 7日(日) 上代予備日
- 9日(火) 職員会議、校内研修
- 11日(木) 進路説明会(私立高校・高専)
- 12日(金) 常任委員会④
- 15日(月) 海の日
- 16日(火) 清掃強調週間(～19日)
- 17日(水) 教育相談日
- 18日(木) 進路説明会(西・南・農業・工業・商業)
- 24日(水) 1学期終業式
- 25日(木) 夏季休業開始(～8/19)
- 30日(火) 中連生活部夏季研修会
全道造形教育研究大会旭川大会
(2-4が永山中で授業を公開します)